

Craft Design

2019.1

Vol.26

公益社団法人日本クラフトデザイン協会
 JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストークメイジュ408
 TEL: 03-6455-5533 FAX: 03-6455-5534
 info@craft.or.jp http://www.craft.or.jp/

| | |
|-----------------------------|----|
| 日本クラフト展審査会 | 1 |
| 第58回日本クラフト展 「クラフト NEXT」 | |
| JCDA 仙台研修会 (仙台・塩竈・松島) | 2 |
| 親子ふれあいワークショップ | 3 |
| 東京国立近代美術館工芸館・JCDA 研究会 | 4 |
| アート・パーゼル レポート | 5 |
| 磯谷晴弘 | |
| 川俣シルク | 7 |
| 吉谷美世子 | |
| 高岡漆器の文様の流れ 後編 | 9 |
| 相川繁隆 | |
| スウェーデン・グスタフスベリ | 11 |
| 遠藤敏明 | |
| 功労会員紹介 | 13 |
| MEMBER'S NEWS 新会員紹介 | 14 |

団体賛助会員紹介

東京国際ギフト・ショー
 The 5th LIFE×DESIGN



テーマ 暮らしデザイン新時代
 Let's discover the design of Japan!!

会期 2019 2/12(火)-15(金)

●10:00~18:00(最終日は16:00まで)

会場 東京ビッグサイト

東展示棟7ホール(東京都江東区有明3-11-1)

同時開催

The 72nd
 ACTIVE DESIGN & CRAFT FAIR,
 SPRING 2019
 ACTIVE CREATORS

ご来場のお問合せはこちらから

www.giftshow.co.jp

主催: (株)ビジネスガイド社
 インターナショナル・ギフト・ショー事務局
 〒111-0034 東京都台東区雷門2-6-2 ぎふとビル
 TEL: 03-3843-9711(直)
 FAX: 03-3843-9850

第58回日本クラフト展・親子ふれあいワークショップは、競輪の補助を受けて実施します。

KEIRIN



地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、
 ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、
 社会に役立つ活動を応援しています。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

親子ふれあいワークショップ

金属を溶かしてペンダントを作ろう!

実施日:2018年7月31日(火)

会場: 3×3 Lab Future

東京都千代田区大手町1-1-2

大手町タワー・JXビル1階



小関節子先生



夏の親子ふれあいワークショップは、铸造という技術を通して金属の不思議な性質を学ぶもので、ペンダントを制作しました。このワークショップはエコキッズ探検隊 No.00 のプログラムとして開催されました。

まず、オリジナルのデザイン画を紙に描き、それをコルクに写してハサミでコルクごと切り抜きます。そのコルクの鑄型を湯口付きの木板に挟んでクリップで固定し、そこに溶かした錫を流し入れて数分そのまま冷却。そのあと作品を鑄型から取り出し、ヤスリやサンドペーパーで形を整えてから装飾としての金箔などを貼り、紐を通して完成させます。

会場となった大手町の 3×3 Lab Future には、キッチンスペースがあります。錫の塊を鍋に入れて電熱器で溶かす工程は危険なので講師である協会員がそのキッチンで行いましたが、錫を鑄型に流し入れるところは親子で見学できるようにしました。子供は自然と身を乗り出して見ようとするので、危険を回避するために親に後

ろから羽交い締めにされていた子も！ それでも満面の笑み。微笑ましい光景でした。

お話の時間は、東京藝大大学院鍍金科を修了された現在は都立高校で鑄造や工芸の指導をされている小関節子先生にお越しいただきました。鑄物のひとつである大仏はどうやって作られるかを分かりやすく説明くださったたり、高校の授業で使っている大きな鑄造の機械を先生ご自身が使っている動画を見せていただいたりと、これも興味溢れるものでした。

ワークショップに参加する子供は小学校低学年が主体でしたので、この「鑄造」という言葉を初めて聞いたお子さんもきつと多かっただろうと思います。ですが、硬いはずの金属が熱を加えるとドロドロに溶け、固まってもベコベコ柔らかく変形するという不思議さに親も子も興味津々。そんな雰囲気であられる夏のひとときとなりました。

【正会員 諏訪 薫】



KEIRIN
00

親子ふれあいワークショップは、
財団の補助を受けて実施しました。